



年 齢 別 保 育 ～あいあいキッズの具体例～

平成20年3月作成

人事労務室職員チーム

運営会社 マミーズファミリー

「あいあいキッズ保育方針と年齢別保育について」4) 年齢別保育目標を作成したところ、具体的に説明してほしいとの要望があったため、平成19年4月～20年2月までの間、実際にあいあいキッズで実施した保育を基に作成し、お知らせします。

そのため、5歳児・6歳児については、具体例が少ないので省略してあります。

なお、基本保育で預けている保護者の方には、以下のような内容をお子様毎に作成し、3ヶ月に1度「あいあいキッズ」からお知らせしています。

今後、お子様の保育についてご検討いただく参考資料としてご利用ください。

尚、保育所保育指針の改定が予定されているため、この内容は、厚生労働省改定に伴い、変更をする可能性があります。その場合は、改めてお知らせさせていただきます。

【 0 歳 児 】

(食 事)

- ミルクは、子どもの状態により異なりますが、約3時間おきにその子どもに合った量をゆったりとした環境の中で、飲ませます。
- 授乳後は、しっかりゲップをさせるようにし、吐乳していないかどうかチェックします。
- 離乳食は、6ヶ月頃から始め、食事が楽しいものであるよう、落ち着いた環境を作って食べさせています。

(排 泄)

- おむつは、少なくとも2時間を目安として換えています。

(生 活)

- おむつ換えの際等には、必ず目を合わせて語りかけたりする等、スキンシップをしっかりとっています。
- ミルクを飲んでぐっすり眠り、起きている間は、一緒に遊びまた眠るという一日のリズムを作っています。

(遊 び)

- いろいろな素材に触れ、目で見たり、音を聞いたりできるよう、安全で清潔なおもちゃを用意し、手遊びや歌を歌ったりして、子どもに語りかけをしています。

(運 動)

- うつぶせから寝返り、お座りと発達に応じた手助けをしています。

【 1 歳 児 】

(食 事)

- 食事は、手で持って食べれるものを用意したり、スプーンを持たせて、自分で積極的に食べることができるようにしています。
- 保育士は、スプーンの「一口量」に配慮し、「モグモグ・カミカミ・ゴックン」等の言葉かけをしながら子どもが噛んで食べるよう促しています。

(排 泄)

- おむつは、少なくとも2時間を目安として換えています。
- 1歳6ヶ月ごろからオムツが汚れてないとき、便器に座ってみるなど、トイレでの排泄に慣れるようにしています。

(生 活)

- 食事の前の消毒や食後の手拭きや口を拭く等の習慣づけをしています。
- 食事の際に「ありがとう」「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶ができるよう習慣づけています。
- 離乳食完了期頃から、歯磨きをするよう習慣づけをしています。

(遊 び)

- 友達との関わりに興味を持ち始め、一緒に走ったり手をつないだりしながら遊ぶようになるので保育士は、その仲立ちをすることで友達との遊びが楽しくなるよう配慮しています。
- 絵本に興味を持ち始めるので、保育士は、ゆっくりと話を読み聞かせ、子どもに言葉を知らせたり引き出したりしています。

(運 動)

- つかまり立ちから一人歩きと運動量が増えるので、安全に配慮し、粗大運動ができるようスペースを確保する等の援助をしています。
- お天気の良い日は、体調を見て外で遊ぶなど活動範囲を広げています。



【 2 歳 児 】

(食事等)

○食事，排泄，衣類の着脱が自分で，ある程度できるようになるので，保育士は，上手くできたときには，十分に褒めるようにしています。

(排 泄)

○おむつは，少なくとも2時間を目安として換えています。

○おむつが汚れてないときには，トイレに誘うなど，トイレトレーニングを始めます。

(生 活)

○食事後は，歯磨きをするよう習慣づけています。

○自分で着替えをしたり「何でも自分で！」と自己主張が強くなります。保育士はすぐに気持ちを受け止め，必要な援助をしていきます。

○言葉もどんどん話す時期になるため，保育士は話をよく聞くようにしています。

○言葉が発達し，少しずつ友達とコミュニケーションがとれるようになっていきます。
我慢ができたときは，保育士が充分褒めるようにしています。

(遊 び)

○クレヨンで絵を描いたり，歌を歌ったり，折り紙を楽しむようになるので，保育士も一緒に遊びを楽しむようにしています。

粘土遊びやはさみを安全に使う等，遊び方を広げています。

リズム遊びを取り入れ，音や歌に合わせて体を動かしたり，表現する楽しさを味わいます。

○庭では，落ち葉や木の実を拾ったり，発見の喜びを保育士と味わっています。

(運 動)

○かけっこ，ジャンプ，平均台，鉄棒等 外で積極的に遊ぶようになるので，お天気の良い日は，体調を観察した上で，外で遊ぶようにしています。



【 3 歳 児 】

(食 事)

○このころになると、スプーンを上手にを使って姿勢正しく食事ができるようになるので、スプーンを鉛筆持ちにして食事をするよう促しています。

(排 泄)

○トレーニングパンツをはくようになりますが、遊びに夢中になると、間に合わないこともあるので、保育士は、こまめにトイレに誘うようにしています。

(生 活)

○食事後は、歯磨きをするよう習慣づけています。

○大人の干渉を嫌がり、自分の思いどおりにしようとしませんが、少しでも我慢ができた時には、十分に褒めています。

○友達とのけんかを経験しながらだんだんと相手の気持ちがわかるようになり、自分の主張を抑制することにより、楽しく遊べることに気づかせる配慮をしています。

○子どもの話したいことの意味をくみとるように努め、話したいことを十分満たすよう配慮しています。保育士が優しく応答することで、一緒にいると安心できるような信頼関係を築く配慮をしています。

○季節の野菜の苗を蒔き、育て（20年度から実施予定）収穫する喜びを味わいます。

○朝顔に水やりをしたり、カブトムシやメダカを観賞する等自然に親しむようにしています。

(遊 び)

○絵の具で「はじき絵」を書いたり、新聞紙や空き箱等、身近な素材を使いはさみで切ったりのりで貼ったり色を塗って遊びます。カルタやスタンプ遊びをしています。

(運 動)

○庭の遊具で遊んだり、散歩や、東温市のいながら児童館に行って遊ぶ等して、活動範囲を広げています。



【 4 歳 児 】

(食 事)

○食事を落ち着いてすることができるようになります。嫌いな物を食べることができたときは、十分に褒めるようにしています。

(排 泄)

○排泄や始末がほとんど一人で上手にできるようになります。

(生 活)

○身の周りのことは、一応自分でできるようになりますが、自分でしようとする気持ちを大切にしながら適切な援助をしています。

○食事後は、歯磨きをするよう習慣づけています。

○年下の子どもに親しみを持ち、積極的にお世話をするなどして一緒に遊ぶようになります。

(遊 び)

○イメージが湧き上がるような素材、玩具、生活用品などを用意してのびのびと表現して遊べるような配慮をしています。

○じゃんけん遊び等決まりやルール of 遊びに親しみ楽しむようにしています。

(運 動)

○庭の遊具で遊んだり、散歩や、東温市のいわがら児童館に行って遊ぶ等して、活動範囲を広げています。

